

自己評価(学校評価)結果

甲府市立北新小学校

学校教育目標

・すすんで学習する子ども ・健康づくりをする子ども ・思いやる心をもつ子ども ・根気よくはたらく子ども

学校経営の重点

- 1 全教職員の協働と共創の中で自らの研鑽を積むとともに教育の日常性を重視し、児童理解に努め、児童・職員一人一人が生き生きと輝く学校・学年・学級づくりに努める。
- 2 行事や活動を通して楽しい学校・特色ある学校をめざすとともに、心豊かでたくましい子どもの育成に努める。
- 3 自ら学ぶ意欲や態度を育てる。
- 4 健康安全指導の充実と運動能力・体力の向上を図り、自他の生命を尊重する子どもの育成に努める。
- 5 学校と家庭・地域との相互の連携を深め、地域に根ざした開かれた学校づくりに努める。

集計結果

※回答者数 15

各項目の総合欄の数字は、昨年度同様、到達度をA→4, B→3, C→2, D→1と点数化し、全員Aの評価の時が100%到達とし、以下の計算式で数値を算出。

- A 「あてはまる」「よく到達できている」：十分
 B 「およそあてはまる」「おおむね到達できている」：おおむね十分
 C 「あまりあてはまらない」「あまり到達できていない」：やや不十分
 D 「あてはまらない」「到達できていない」：不十分

$(Aの人数 \times 4 + Bの人数 \times 3 + Cの人数 \times 2 + Dの人数 \times 1) \div (その項の全体人数 \times 4) \times 100$

設問の別

①② の 設問は平成30年以降、隔年で実施 ◎ の 設問は毎年実施

I 教育課程・学習指導

		a:各教科等の授業の状況	b:教育課程等の状況	A	B	C	D	空欄	総合
a	①	説明、板書、発問を工夫したり、視聴覚教材や教育機器などの教材・教具を有効に活用したりするなどして、授業を実施している。		11	3			1	95
	②	授業において、体験的な学習や問題解決的な学習、児童生徒の興味・関心を生かした自主的・自発的な学習を仕組んでいる。		12	2			1	96
b	◎	児童生徒の学力(全国学調等)を把握し、それを踏まえた取組や教育課程の編成を行っている。		7	7			1	88
	◎	特色ある学校づくりに向け、学校行事などの管理・実施が適切に行われている。		12	1	1		1	95
	◎	運動・体力調査の結果(データ等)を把握し、それを踏まえた取組や教育課程の編成を行っている。		10	4			1	93

【意見等・自由記述欄】

全体について	<p>◇土日の出勤が多いため、学校全体で土日の出勤を減らす工夫を考えたい。 (花は生き物なので仕方ない部分があるとは思いますが。なのでそれ以外の部分で。)</p> <p>◇学習の手引きは夏休み・冬休みも継続できると良いと思いました。</p> <p>◇学校全体が毎日忙しく、慌ただしい。また単級ゆえに学級担任イコール学年主任となり、負担が多い。高学年の児童はわくわくに委員会の仕事があると、昼休みがない日は一日全く身動きが取れないような状況にある。提案だが、週に2日ほど、清掃をなくしてロング昼休みとしたらどうか。児童にとって自分のことができる時間や、友達とたっぷり交わって活動できる時間、また、教師と児童の対話ができる時間を、週の中にしっかりと確保していくことが、教師も児童も安定した学校生活の実現につながると考える。</p> <p>◇たてわりの大縄やたてわり遊びがわくわくの時間に設定されている。小規模校の機動力の良さを生かして、わくわくの時間ではなく全校体育として定期的に授業内に位置付けていくことができると思う。教科として十分な目標、内容を持つと思うので。同様に1学期音楽集会も。</p> <p>◇業間休みを使って縦割りを取り組むことで、他学年の児童と交流ができている。また、長縄跳びもできるようになり大変効果的な取組だと思う。それによる忙しさは、致し方ないことなのでしょうね。</p> <p>○甲府市の指定を受けたことで、授業改善に向けた具体的な取り組みを行うことができました。充実した1年だった。</p> <p>○教育活動において、目標に向けた過程を大切にしたい指導をしていきたい。結果に目がとらわれがちになるが、良い結果が必ずしも児童の良い成長の過程であったとは限らない。また、結果が伴わない時でも、充実した過程があったことを説明できるようにしていきたい。</p>
--------	--

花づくり活動について	<p>◇子どもたちが意欲的に活動するために、まず担任が率先していきたいです。</p> <p>◇児童、保護者の評価が低いのが残念である。毎年言っているが、担任の姿勢によるところが大きいと思う。当番を決めて学年花壇の水やりや雑草抜きを行ってほしい。また、吹奏楽との2つの特色において、バランスよく指導していく必要を感じる。</p> <p>○担当の先生方、本当にありがとうございます。たくさん助けていただきました。日々の活動に感謝しております。学校でお花を育てることは、心を豊かにすると思います。</p> <p>◇本校の特色の一つとして長年培ってきた活動であると思うが、職員の負担が大きく、何か改善策はないものかと考えています。</p> <p>◇「花を育てることはすきですか」の項目のCDを減らすため、本校の素敵さに気付かせる働きかけを考えていきたい。</p>
吹奏楽活動について	<p>◇音を出して練習できる限られた時間を有効に使えるように、音符の読み方（記入）は、休み時間や家で行うといいと思います。</p> <p>◇吹奏楽部の部員が増えているので、楽器の修理費・消耗品などの費用がかかってくると考えられる。吹奏楽部の保護者に負担をお願いするか、別な方法で費用を捻出するか手立てが必要。</p> <p>◇よい活動だと思いますが、担当の職員や職員全体の負担ができるだけ重くならないような工夫が必要。</p> <p>◇2年越しで検討、計画し実施している総合的な学習「北光まつりを充実させよう」の時間（今年で3年目）は、初めて日課表内で吹奏楽の活動（話し合い、準備、練習等）を行う画期的な内容であり、実際に大きな効果をもたらしている。来年度は総合の時数減や北光まつりの内容変更もあり、そのままとはいかないかもしれないが、本校のこれほどの特徴的な活動はないと思われるので、ぜひ知恵を絞って、時間を生み出していききたい。</p> <p>◇CDと回答する児童を減らすため、何らかの取組を考えていきたい。</p> <p>○バンドフェスティバルでは教室の中で見せる子どもたちの姿と、また違う面を見ることができ、音楽を通した子どもの成長、たくましさを感じた。吹奏楽部の児童と入部していない児童への指導の時間や濃さといった注力のバランスを考えながら、充実した活動を目指していきたい。</p> <p>○担当の先生方、ありがとうございます。今年度は3名の先生が中心となって活動していただき、ますます充実した活動になっていると思います。夏の演奏会では、天野先生のお声も聴きたかったです。</p>

II 特別支援教育

		a: 連携や交流	b: 個別支援	A	B	C	D	空欄	総合
a	①	特別支援学校や特別支援学級、医療や福祉などの関係機関と連携している。		11	1			2	98
b	②	通常の学級の児童生徒との交流及び共同学習が適切に行われている。		11	1			2	98
	◎	校内委員会の開催、特別支援教育コーディネーターの任命、個別の指導計画や教育支援計画の作成等が実施されている。		11	1			2	98

【意見等自由記述欄】

- コーディネーターのリードのもと、円滑に進められたと思います。
- ◇特別支援学級の3学級は、それぞれ傾向が違う児童が所属しているため、同じ名称の1、2、3ではなく、違う名称にしてきちんと個性化をはかった方がよいと感じる。
- コーディネーターを中心に、小規模校の良さを生かして情報の共有をしている。全校体制でできる安心感はあるがたい。

III 生徒指導

		a: 生徒指導の状況	b: 児童生徒の人格的発達のための指導の状況	A	B	C	D	総合
a	①	学校の教職員全体として生徒指導に取り組む体制が整備されている。		13	2			97
	②	問題行動・不登校等への対処が適切に行われている。		14	1			98
	◎	保護者や地域社会、スクールカウンセラーや関係機関等との連携協力が行われている。		14	1			98
b	①	保護者と連携協力して基本的な生活習慣を身につけるさせるための工夫が行われている。		8	7			88
	②	社会の一員としての意識（命の大切さや環境の保全など公平、公正、勤労、奉仕、公共心、公德心や情報モラル、規範意識など）についての指導が行われている。		10	5			92

【意見等自由記述欄】

- ◇全職員で足並みをそろえた指導や保護者への伝え方が大切だと思います。
- ◇道徳科の授業改善を含めた道徳教育の更なる充実が望まれる。
- スクールカウンセラーの先生と連携し、保護者、子どもと対応することができとてもよかったです。
- 生徒指導主任や校長先生、教頭先生のおかげで、迅速な対応ができました。
- ◇家庭学習の手引きを通して、今までにない家庭へのアプローチができていると感じる。これを継続・定着させ、家庭の意識を高めていけるとよい。ただ、チェックの回数は月に2回ほどでよいと思う。
- ◇Bについて、保護者や児童に働きかけをしているつもりでいるが、保護者及び児童によっては十分な成果が得られていないということもあるので、引き続き連携・協力を強めていきたい。

IV 保健管理 安全管理

		a: 保健管理	b: 安全管理	A	B	C	D	空欄	総合
a	◎	日常の健康観察や、疾病予防、児童生徒の自己健康管理能力向上のための取組が行われている。		13	1			1	98
b	①	防災計画（危機管理マニュアル等）、初動対応シートの作成・活用が行われている。		13	1			1	98
	②	安全点検（通学路の安全点検を含む）や、教職員・児童生徒の安全対応能力の向上を図るための取組が行われている。		13	1			1	98

【意見等自由記述欄】

◇全職員で足並みをそろえた指導や保護者への伝え方が大切だと思います。
 ◇防災訓練では、あらかじめ設定された災害とそれに応じた避難を行うことになっている。年に一度、設定を決めず、放送などで伝えられた情報をもとに教師が判断し避難する形を行ってみたいらどうか。臨機応変な判断を養い、振り返りを通した検証は、実際の災害時に役立つのではないかと。（児童と教師のための訓練）
 ◇より実践的な防災訓練となるよう改善を図っていきたい。

V 組織運営 研修（資質向上の取組）

		a: 組織運営	b: 研修	A	B	C	D	総合
a	①	校務分掌や主任制等が適切に機能するなど、学校の明確な運営・責任体制の整備がなされている。		12	3			95
	◎	各種文書や個人情報等の学校が保有する情報の管理の状況、また、教職員への情報の取扱方針の周知が徹底されている。		14	1			98
b	◎	「こうふのたから」などの視点に基づいて、授業改善への取組を適切に行っている。		15				100
	②	校外研修への参加が適切に行われている。		10	4		1	88

【意見等自由記述欄】

○本年度は大きな出来事もなく無事に過ごせました。無事に過ごせたということは、先生方一人一人がきめ細やかに指導されていたからだと思います。
 ○拡大校内研があったおかげで、授業改善への取組が今まで以上にできました。
 ◇研究指定を受けていたこともあり、本来は積極的に校外での研修に行き、情報収集や資質向上に努めるべきであると思うが、遠方への旅費が出ないことや、多忙化により学校を離れられない事情などがあり、なかなか難しかった。来年度は積極的に参加できるように改善したい。
 ○複数の分掌を持たなければならぬ中で、手助けしたり声をかけてくれたりすることがとてもありがたい。
 ○外国語教育の公開研究会等へ多くの職員が参加できたことは成果であった。

VI 教育目標・学校評価・地域連携

a: 教育目標の設定と自己評価の実施状況 b: 情報提供

		c: 保護者、地域住民等との連携	A	B	C	D	総合
a	◎	学校評価をもとにPDCAサイクルに基づいて、本年度の目標等が改善されている。		14	1		98
b	①	学校便りや学級便りの発行、ホームページの活用など、学校の情報を広く周知するための工夫をしている。		12	3		95
c	②	学校開放などを適切に実施したり、PTAや地域団体との連絡を着実に図ったりしている。		14	1		98

【意見等自由記述欄】

◇PTAの球技大会は、その年の会長さんがPTAを盛り上げたい思いで計画したものだが、会長さんが変わってしまうと温度も違い、準備などすべて教頭先生がしている状況である。なるべく負担が少ないものにしていきたい。
 ○個人情報保護という観点から、情報提供に制限が多いが、その中でもできるだけ情報発信を心掛けていきたいと思います。

VII 教育環境整備

a: 施設・設備 b: 教材・教具等

		A	B	C	D	総合	
a	①	施設・設備・備品の安全・維持管理のための点検が着実に実施されている。		14	1		98
b	②	教材・教具・図書の整備が着実に実施されている。		12	3		95

【意見等自由記述欄】

・文房具やコピー用紙など、なくなりそうであれば青木先生にお願いすることを徹底したい。

「北新小の子は」

A:よく到達できている B:おおむね到達できている C:あまり到達できていない D:到達できていない

※ 自由記述欄は、基本的に原文のまま掲載。

※ ◎…90ポイント以上, ○…89～80ポイント, △…79～70ポイント, ▲…70ポイント未満

1 あいさつをします・・・・・・・・・・評価 (△)

A	B	C	D
3	10	2	

総合	H28
76.7	69

よい点・改善が必要な点

(A) 3
 ・児童会本部の工夫した取組と教師の共通認識による指導により、よくあいさつをするようになっている。

(B) 10
 ・高学年の呼びかけもあり、とてもよくあいさつできるようになったと思います。欲を言えば「返事」ができるのもっと良いと思います。来年度の課題としたいと思います。
 ・高学年を中心に気持ちよいあいさつができるようになっていると思います。
 ・年々向上してきていると思われる。
 ・高学年が中心となり、下級生にあいさつの文化が広がると思う。そういった面でもう少し指導を徹底させたい。
 ・学校内では、よく挨拶ができるようになってきた。更に、登校時などにも 大きな声であいさつできるとよいのではないかと。
 ・あいさつをする子、しない子の二極化にあると思います。ふだんの生活の中で、あいさつをするという習慣がないと思われるので、学校だけではなく、家庭や地域との連携をさらに進めていくことも大切かと思えます。

(C) 2
 ・職員室へのあいさつやあいさつ運動以外でもあいさつができるように、まずは職員が率先してあいさつをしたいと思えます。

2 友だちと仲よくします・・・・・・・・・・評価 (○)

A	B	C	D
6	9		

総合	H28
85	81

よい点・改善が必要な点

(A) 6
 ・たてわりや吹奏楽の活動が効力を発している。
 ・いじめもなく、友だちとのいざこざも教師の早期対応によって解決されている。
 ・どんな友だちにも粘り強く優しく接している様子が感じられます。

(B) 9
 ・言葉づかいが大切だと思います。友だちの兄弟姉妹に対して、自分も同じような気持ちになってしまう子どもがいるので、兄弟姉妹でも学校では呼び捨てにしないほうが良いと思います。
 ・全体的にどの学年も男女問わず仲良くできていると思います。
 ・おおむね友だちと仲良く過ごしていると思えますが、時々言葉づかいや行動に気になるところがみられるので、引き続き指導していくことが大切だと思います。

3 がんばりがまんをします・・・・・・・・・・評価 (△)

A	B	C	D
1	13	1	

総合	H28
75	71

よい点・改善が必要な点

(A) 1
 (B) 13
 ・ねばり強い指導・支援により、以前に比べてがんばることも、我慢することも向上した。概ねよく頑張っています。
 ・全体的には頑張っている児童が多いと思いますが、個人差が大きく、「がんばりがまん」が足りない児童も見受けられます。
 ・学習面での自主学習の実行と継続に力を入れたい。
 ・運動会が一学期という早い時期にあるので、そこで学んだ規律を一年間通して意識できるとよいと思います。

(C) 1

4 自分のおもいを自分のことばでつたえます・・・評価（△）

A	B	C	D
1	12	2	

総合	H28
73	71

よい点・改善が必要な点

(A) 1
(B) 1 2

- ・言語活動を取り入れた授業を行ったり、「対話的な学び」を創造したりすることによって、更に向上すると思う。
- ・上の項目同様、個人差はありますが、全体的には伝えられる児童が多いと思います。ただ、なかなか伝えられない子への支援は大切だと思うので、気にかけていたいと思います。
- ・児童が集団の前で話をする機会を増やしたい。
- ・トラブルが起きたとき、自分の思いを言葉で伝えていたら解決できる場面が時々ある。授業だけでなく生活面での思いを伝える指導をしていきたい。
- ・自分のことばで伝えることがなかなか難しいので、学校教育全体の中で意識して伝え合う場面を設定していくことも必要かと思っています。

(C) 2

- ・自分の一方的な思いは言ってしまうようですが、伝えたほうがいいことはなかなか伝えることが難しいようです。伝え方などを引き続き指導していきたいです。
- ・本校に関わらず、現代の子ども全般の課題といえる。コミュニケーションの仕方はもちろん、相手とコミュニケーションを取ろうとする態度（決めつけずに相手の思いを確かめる）、相手をわかろうとする態度が必要であり、日常の指導の中で意識させたい。また、表現することで自分が感じている問題を解決したり、願いをかなえたりできることを児童には感じさせたい。まずは表現させることを大切にしていきたい。

5 よく学びよく遊びよく働きます・・・評価（○）

A	B	C	D
4	11		

総合	H28
82	85

よい点・改善が必要な点

(A) 4

- ・楽しい学校の実現に向けて取り組んでいきたい。
- ・無言清掃を特別意識しているというわけではないが、一生懸命清掃活動に無言で集中している児童がいる。「働く」という意識で清掃（無言清掃）を徹底していきたい。
- ・気持ちよく働く子が多いと思います。
- ・「進んで」とか「工夫して」というようなところが加わると、さらによいと思います。

(B) 1 1

- ・前向きな子どもたちが多く、頑張ったことを認めたりほめたりすることが大切だと感じています。
- ・「よく学び」は家庭との連携、「よく遊び」「よく働き」は師弟同行の姿勢が大切になると思う。そういう観点で見ると、家庭学習も成果が上がり、教師と一緒に遊んだり、清掃活動を一生懸命に行う姿が多く見られるようになった。
- ・よく学びという面では受け身であることが多いでしょうか。お家の人や先生に言われてやっている人が多いように思います。（自学にしても）学ぶことの楽しさをより伝えたいです…難しいですが。
- ・無言清掃の徹底もあり、掃除の仕方がよくなった気がします。
- ・児童会の取組のおかげで、無言清掃の意味を理解することができた。まだ、徹底できていない場面もあるので引き続き指導していきたい。